

# 適切な保全管理に向けて。

- 施設管理の重要性について理解を深めましょう。
- 施設の日常管理を基本とした管理体制を構築しましょう。
- 定期的に専門家による機能診断を実施しましょう。
- 計画的な整備や補修を実施しましょう。
- 対策工事に備えて計画的に資金を準備しましょう。
- 緊急時の対処方針を作成しましょう。



まずは、機能診断を行って施設の状態をチェックしましょう。



機能診断の結果をもとに適時・適切な対策を実施しましょう。

## お問い合わせ先

■ 栃木県農政部農地整備課		TEL 028 - 623 - 2360
■ 河内農業振興事務所	農村整備部	TEL 028 - 626 - 3096
■ 上都賀農業振興事務所	農村整備部	TEL 0289 - 62 - 6146
■ 芳賀農業振興事務所	農村整備部	TEL 0285 - 82 - 4665
■ 下都賀農業振興事務所	農村整備部	TEL 0282 - 23 - 3428
■ 塩谷南那須農業振興事務所	農村整備部	TEL 0287 - 43 - 1261
■ 那須農業振興事務所	農村整備部	TEL 0287 - 23 - 2153
■ 安足農業振興事務所	企画振興部	TEL 0283 - 23 - 1455
■ 栃木県土地改良事業団体連合会		TEL 028 - 660 - 5709



【農家の皆さんへ】



# 農業水利施設の適切な保全管理に向けて!

農業水利施設の老朽化が進んでいます!

- 農業水利施設の多くが耐用年数を迎えようとしています。
- すでに突発的な事故も発生しています。
- 深刻な機能低下が起こる前に施設の状態をチェックして、早めの対策を講じましょう。



皆さんの地域の水利施設は大丈夫ですか?



# 水利施設の適切な保全管理が必要です。

## なぜ、今、適切な保全管理が必要なのか!?

### 農業農村の変化!

農家の減少や高齢化、農業所得の減少などにより、施設の点検・管理体制が十分に整っていない施設が見られます。

### 作付への影響!

施設が壊れてしまうと、最悪の場合、その年の作付けが出来なくなる恐れがあります。



### 経費の節減!

「壊れてから直す」といった対応では、工事にかかる経費が大きな負担となる恐れがあります。



## 施設の機能診断（機能保全）と 診断結果に基づく適切な対応の必要性

農業用水や農業水利施設を我々人間に例えると、農業用水は血液、それを送り出すダムや頭首工は心臓、幹線用排水路は動脈や静脈、地域に張り巡らされた水路は毛細血管に当たると言えます。

心臓が動き、血液が循環しないと人間が生きられないように、水利施設が適切に機能し、農業用水が農地に行き届かないと農業は成り立ちません。

従って、我々人間が、重大な病気の発生を未然に防ぎ、健康で長生きするため受診する定期健康診断のように、農業水利施設においても、農業の生産力を支える機能を維持し、更新費用の抑制や深刻な機能低下を未然に防止し長寿命化を図るために、日常管理を基本とした定期的な機能診断を行い、診断結果に基づいた適切な対応が必要となります。

# ストックマネジメントによる保全管理に取り組みましょう。

## ストックマネジメントとは

施設が壊れる前に、**予防保全対策**を行い施設の長寿命化を図ることで、維持管理や更新整備にかかる**費用を節減**できます。



## 予防保全対策とは…



### 従来の対応



深刻な機能低下



再建設

- 新たに施設を造成
- 老朽化したら全面的に更新

建設事業完了

耐用年数

更新事業

### 予防保全（これからの対応）



コア採取による強度測定



強化プラスチック版による補修

- 計画的な機能診断
- 早めの補修
- 施設の長寿命化
- 維持管理などに係るコストを低減

建設事業完了

機能診断

予防保全対策

従来の耐用年数

長寿命化

更新事業